

詫間

広報紙 2014. 7 第4号

まちづくり

発行 平成26年7月1日

特定非営利活動法人

編集 まちづくり推進隊詫間 三豊市詫間町詫間1338番地13 ☎ 83-3639 <http://takumatai.ashita-sanuki.jp/>



宮川理事長挨拶

まちづくり推進隊詫間は「特定非営利活動法人(NPO法人)」として、今年度より活動を開始することになりました。

今後、三豊市と相互に協力しながら、地域住民自らが主体となつて豊かで住みやすい詫間町を創造するため、住民の交流を図り、地域のつながりを深め、安心、安全な生活環境及び活力と魅力あふれる良好なコミュニティの実現を図ることを目的として活動いたします。

NPO 法人活動開始

平成26年1月16日誕生したNPO法人まちづくり推進隊詫間は、3月8日に、任意団体まちづくり推進隊詫間の臨時総会にて、NPO法人への移行を承認されたことにより、4月1日よりNPO法人まちづくり推進隊詫間の活動を開始いたしました。

平成26年4月20日のNPO法人まちづくり推進隊詫間通常総会は、54人の会員が参加して開催され、三豊市からの4件の移譲業務と17件の自主事業が承認されました。また、民主的運営と機能強化が不可欠な理事会は3名増員の13名となり、6月1日から新理事にて運営がおこなわれます。現在活動する会員は72名で構成されており、今後、三豊市から引き継いだ事務事業を着実に執行すると共に、地域が必要とする安心、健康、魅力度の向上を目指した、まちづくり等、地域に根ざした様々な社会貢献活動に努力いたします。皆様からの積極的な応援と活動参画を、お願い致します。

新任理事

理事長 宮川 正夫
 副理事長 江頭 昌道
 理事 谷口 勝久
 板倉 順子
 小國 豊登
 小林 寛司
 椎野 貴士
 曾根 利幸
 田中 達也
 辻 幸子
 本田 進
 森 伸男
 矢野 太一
 石丸 昭江
 則包 重文

監事
 石丸 昭江
 則包 重文

平成26年度事業

移譲業務

自治会連合会詫間支部事務局
 三豊市地区衛生組織連合会詫間支部事務局
 防犯・防災事業・公共施設管理事業

自主事業

広報広聴活動事業
 環境美化活動推進事業
 自主防災活動推進事業
 まちづくり活動助成事業
 花いっぱい活動推進事業
 住宅火災警報器設置推進事業
 健康づくり農園の管理及び新設
 里山巡りで健康づくり
 がん検診の推進及び健康講演会の開催



部会活動報告

交通安全向上部会

交通安全キャンペーン

4月10日、春の全国交通安全運動期間中の「交通安全事故ゼロを目指す日」に併せて、県下一斉に交通安全キャンペーンが行われました。交通指導員や交通安全母の会の皆さん他、40名の方が参加して通学生や通勤の車に、交通安全を呼びかけました。



人材バンク登録制度の創設
 まちづくり塾推進事業
 交通安全キャンペーンの実施
 住宅用消火器設置推進事業
 ラジオ体操普及事業
 健康づくり応援団事業
 漂流郵便局支援事業
 まちの魅力コンテスト



健康度向上部会

健康講演会

健康度向上部会では2月24日、部会員の小西望さんを講師に「健康であるために心の用い方」と題して、健康講演会を開催致しました。健康度向上部のメンバー、まちづくり推進隊詫間の会員や一般の方25名が参加して講師の小西さんの体験を基にした話をお聞きしました。



高尾木山登山



芋つるさし

会員を募集しています!

まちづくり活動に関心のある方へ、入会申込書をお送りします。詳しくは、まちづくり推進隊詫間へご連絡ください。☎83-3639

*最新のまちづくり活動は随時フエィブックとブログでお伝えしていますのでご覧ください。

「魅力度向上部会」

まちづくり塾

地域の課題を解決し、地域を豊かに

2か月に1回、開催しているまちづくり塾。コミュニティビジネスや組織制度の活用方法、まちの魅力の見つけ方などについて考えていきました。今後も、地域活動の活性化事業について活動する人、団体について支援を行っていき、魅力ある『詫間町』になるよう活動を続けていきます。

漂流郵便局支援事業

瀬戸芸閉幕後、月に二回開局している漂流郵便局。平成26年度事業として、開局中に粟島に訪れたみなさんに、もつと粟島を楽しんでいただけるプランを計画。夏休みに入った7月26日(土)に第一回を開催予定です。



今まで知らなかった粟島、ほっとするスポットを訪れてみませんか？詳しくは、まちづくり推進隊詫間のブログに掲載いたします。



漂流郵便局

いつかの、どこかの、だれか宛・・・

届かないハガキが流れる、届かなくても語りかけたい思い、そんな思いをこめたハガキが流れ着く粟島の「漂流郵便局」が誕生して半年、思いをつづり、時空を超えて届いたハガキを預かり、漂流郵便局に展示していることがマスコミにとりあげられ話題を呼んでいます。手紙を送る対象は何でもいいようです。



仕掛け人は瀬戸内芸術祭に参加の現代美術家の久保田沙耶さん、漂流私書箱で手紙を拾い上げて、鑑賞者に読んでいただく事によって、さらに手紙の場所が何処に行くのか分からなくなる、という漂流の連鎖みたいなものが起きる私書箱をつくらう・・・と言うことから誕生しました。

郵便局長は粟島の元郵便局長、旧粟島郵便局長を45年勤めたのち漂流郵便局長となり11月4日の芸術祭の閉幕後も局長を務め、定期的に第2・4土曜日に開局されています。

NHK取材

クローズアップ現代

4月30日放送のNHKクローズアップ現代「行政サービスの見直し必至」の番組のための取材が、4月18日、詫間支所内まちづくり推進隊詫間事務所、宮ノ下自治会の西山さん宅での火災警報器の取り付けなどの状況の番組収録がおこなわれました。

放送の内容は、苦戦する合併自治体の現状とサービスの切り捨てや民間への丸投げが批判を呼ぶ中、どう行政コストを下げるか。待ったなしの各地の自治体の取り組みを伝えるものでした。ユニークな取り組みをおこなっている自治体として三豊市がとりあげられ、まちづくり推進隊詫間にて取材がおこなわれました。



花と浦島イベント実行委員会

5月11日フラワーパーク浦島にて、一般来場者を対象にした花摘みイベントが行われました。

積の1ヘクタールの花畑では、今年、三豊市の花となった「マーガレット」、ポピー、キンセンカなどの花のじゅうたんが敷き詰められていました。

主催者が準備した千本のマーガレットの苗は2時間で配り終え、各コーナーも盛況裡に早々と完売しました。訪れた三千人の来場者は花摘み、花和紙体験や、浦島太郎、乙姫さんと花をバックに記念写真を撮っていました。花と浦島イベント実行委員会の皆様は暑いなか忙しいながらも多くの来場者に嬉しい悲鳴を上げていました。

また、多くのマスコミの取材を受け、テレビ、新聞を見てからの問い合わせ、来場者が5月31日までの期間中続きました。



三豊市自治会連合会 詫間支部

自治会間の連携を密にし、相互に協調し、地域社会の発展と福祉の向上に寄与するため活動する、三豊市自治会連合会詫間支部の平成26年度の総会が4月19日に開催されました。

総会では、詫間町61自治会の会長さんが出席し昨年度の事業報告、決算報告に続いて役員選出、事業計画案などが協議されました。また、町内の健康福祉まつり、港まつり、防災フェスタ等のイベントに積極的に参加・協力していくことに決まりました。



応答がおこなわれました。

また、5月25実施された、今年度の新自治会長さんを対象とした研修会では江頭昌道（元大浜自治会長、まちづくり推進隊詫間副理事長）を講師に迎えて「大浜自治会と共に」自治会とは、自治会の役割、求められるものについて、のテーマでの講演会がおこなわれ、熱心な質疑

新役員

- 【支部長】 桑田博行(新浜)
- 【副支部長】 古谷臣毅(波止文) 小國豊登(東風浜)
- 【監事】 秋山三三夫(浜中) 眞鍋和憲(本村中)
- 【理事】 七名 計十二名

三豊市地区衛生組織連合 詫間支部

衛生組織相互の緊密な連携のもとに、市民の保険増進と環境衛生の向上を図り、健康で住み良い社会の建設に資することを目的に結成された、三豊市地区衛生組織連合会詫間支部の平成26年度総会が4月19日開催されました。

新役員

- 【支部長】 太田正裕(香田東)
- 【副支部長】 山口順一(大浜) 森 計三(箱)
- 【監事】 小野 茂(中郷) 眞鍋洋一(本村中)
- 【理事】 七名 計十二名

行事のお知らせ

- ◎町内一斉環境美化活動
日時 7月13日(日) 8時〜
- ◎たくま健康福祉まつり
日時 7月13日(日) 10時〜
場所 詫間福祉センター
- ◎第43回たくま港まつり
日時 8月9日(土)
- ◎浦島太郎旗争奪スポーツ大会
日時 8月16日(土)
17日(日)
- 場所 野球場・体育館

